

# やすらぎ

平成 23 年 1 月 1 日  
〔第 141 号〕

発行 御所モラロジー事務所 発行責任者 吉田 実  
〒639-2241 奈良県御所市茅原118-1 TEL/FAX 0745-64-3030 E.mail gose-mc@m5.kcn.ne.jp

新年明けまして  
おめでとうございます



## 自らが実践する存在になろう



昨年 4 月 1 日をもって、私たちのモラロジー研究所は「公益財団法人」として新たな一歩を踏み出しました。これは公益法人制度改革に基づくものであり、私たちがこれまで取り組んできました生涯学習活動に対して、より大きな社会的な責任、信用ならびに期待を受けることとなります。

去年は、日本は尖閣諸島の問題などで、世界から色々と試されました。問題が起きるたびに私は、モラロジアン

一人ひとりが「高い品性と豊かな人格をそなえる日本人」にならなければいけないと思いました。

少子高齢化、核家族化、後継者不足などモラロジアンを取り巻く環境は、高度成長期とは異なり、大きく変化をしています。しかし、これらはモラロジアンに限らず我が国全体が抱えている問題でもあり、国も地域も企業も、学校も、家庭も暗中模索しているところです。御所モラロジー事務所も、私たち一人ひとりがモラロジーという正しい羅針盤にのっとり、勇気を奮って、現代の課題にチャレンジしていくことが大切ですし、モラロジアンにはそれが可能です。モラロジアンの叡智を結集して、次世代の育成、高齢者や女性の活動分野の拡大などを通して、未来を切り拓くモラロジー活動を、御所モラロジー事務所も展開して行きたいと願っております。

代表世話人 吉田 実

## 2011年の抱負

モラロジーに御縁を頂いて五十年。振り返って見ますと八十の年に手が届き、アッと云う間で、私は一体何をして来たのだろうかと反省するばかりで、唯、今日まで生かして頂いた事に感謝の外ありません。

格言の中に「我れこれを為すにあらず只これに服するのみ」とあります。私達は決して自分一人で生きているのではなく、大自然の恩恵を受けて、多くの先輩や廻りの人々によって支え生かされて居るのですと教わっています。多くの先輩のお陰であることを悟り、感謝して、自己責任の自覚を持って、教えに「ただ服する」と云う事をお誓いして新年の言葉といたします。

参与 岡川守夫

若い方が大勢おられるのに、高齢者である私がお願いして、生涯学習セミナーの実行委員長をさせてもらった。新しい方々を200名、継続学習2回と中日本センター受講と目標をクリアーできたのも、皆様方の日頃のお世話活動（幸せになって頂くよう）の結果だと思われま



す。「倫理道徳が示す善悪の基準は、人間の幸福を実現することにつながるかどうかによって決められるとよいでしょう。」モラロジー概論P9

善を積み、徳を重ねて、幸福な人生を送って頂くよう祈るばかりです。

参与 細川家成

長年実現できなかった講座受講が、一昨年中日本センター、昨年本部原典講座と連続同行受講させて頂いて、人々との出会いと学びに感動。家中では二男のマイホームも完成した。社会面で、近畿管区防犯功労表彰受賞。感謝と喜びの一方、尊敬する義父が11月に他界。私が25才の後半、最初にモラロジーを勧めてくれた人。昨年10月の本部受講を誰よりも喜んでくれた義父の念に報いて、競わず争わずゆっくりと切磋琢磨するこれからの私。皆様方のご多幸お祈り申し上げます。

副代表世話人 倉本佳洋

1年が過ぎるのが早い!!

行事日程表の中に毎月5日は、『総務委員会』と記しているが、昨年は委員会の開催が少なかったようです。

今年は、1回でも多くの委員会を開催し、事務所に役立つように頑張っていきたい。また、これまでの「ものの見方・考え方を変えて、見る面によって見え方、考え方が違ってくるので、物事を一方にとらわれないよういろいろな角度から見て考え、判断することを心がけて行動に移していきたいと思います。皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。本年もよろしくお願い申し上げます。



総務委員長 南 貞好

世の中景気が悪い話ばかり。本当にそうなのだろうか。不況の中でも潤っている会社もあれば、景気がいい時でも倒産は起きる。人材不足、戦略不足というべきなのではないか。自分の企業も、属している業界やボランティアの団体、地域の団体も、このモラロジーも全てそう、人材不足。また、アイデアや工夫が足りないのでは。要は真剣に努力していないと、自らは反省する。



「やすらぎ」に投稿依頼しても叶えられないのは、努力不足、工夫不足で、やすらぎが充実しないのは自己満足に陥っているから。改めなければ。

広報委員長 米田徳七郎

昨年は事務所で盗難が発生し、会計責任者としては大変責任を感じております。その後、郵便局の口座開設やら報恩箱の持ち運びやら、手間と効率が悪くなっております。そのような中、本年は皆様のご協力を頂きましてより良い運営及び改善に努めてまいりたいと思っております。

世間では裁判員裁判が採用になって、報道で凶悪事件など裁判状況が知らされる機会が増えたように思います。色々な感情がぶつかり会いトラブルとなるのでしょうか、モラロジーの活動を通して相手を思いやる心を育て、住みよい社会、心豊かで幸せな社会になればと思います。本年も1年間よろしくご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

会計委員長 山下幸則

毎年続けている敬老キャンペーン（ニューモラル配布）以外の行事は、計画し実行することは出来ますが、続けることが難しく単発に終わっています。



社会貢献委員会も開催しなければなりません、それも、なおざりになっています。本年度は当委員会の皆様のお力をお借りし、より活性化された委員会になるよう頑張りたいと思います。

本年もよろしくお願ひします。

社会貢献委員長 上田 均

今年には役職刷新の年でありませんが、この三年間を振り返ってみますと、日割担当者として作成に携わり月々の事務所行事の流れ



もやっと把握できるようになってまいりました。しかしながら、私の力量不足で他事務所から出講していただく方、また御所事務所から出講に行っていただく方、それぞれの調整には吉田代表世話人が取りまとめていただき、担当者として何ら貢献することができませんでした。また、家庭訪問や家庭座談会などの件数も引き継いで以降増加していません。自身の日々の忙しさに事務所活動への関わりの薄さに深く反省しています。

今年はどうのような役割がいただけるかはわかりませんが、与えられた役割には

精一杯務めを果たしたいと思います。  
研修委員長 富士俊隆



昨年私の誕生月の12月に、妻と二人で三輪さんの神社にでかけました。そこで三輪の大神様より、おさがりの御饌として、まめに暮らせますようにと、五穀(米、麦、粟、豆、黍)の一つ、豆を頂いた。豆は小さな粒であります。芽を出し、花を咲かせ、大きく成長し、やがて実を結ぶとう強い力を持っています。早速二人でいただきました。

忠実な人 真心のあるまじめな人  
忠実に勤める 努力を惜しまない  
で働く

まめにくらす 健康ですごす  
今年も元気で少しでも皆様のお役に立つように精進します。

地区幹事長 川崎 徹

2011年の青年クラブは飛躍の年にしたいと思っています。モラロジーの勉強会を3月・7月・11月の年3回行います。メンバーの新規補充と現在のメンバーが

定例会へ積極的に参加していただけるよう呼びかけを行い、一人でも多くクラブの輪の中へ入っていただけるように努力していきたいと考えています。



また、8月には毎年恒例のバーベキュー大会と12月にユニセフ募金も行います。これらにメンバーのご家族も参加していただき、懇親を深めていきたいと考えています。

青年クラブ長 米田豊高

昨年度ビジネスクラブは、下半期都合により欠席させて頂き、皆様に御迷惑をかけ深く反省しております。新年度は皆様の期待に答えられるように、無私の境地で、NHKドラマ「坂の上の雲」に登場する人物のように青雲の志を持ってモラロジーに取り組み、自己責任の果たせるよう心の勉強に精進してまいりたいと思っております。皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

ビジネスクラブ長 杉村純一

## ビデオ『おじちゃんのトマト』

12月是人権月間にあたっており、毎年4日には学習会をしております。

今回は、御所市教育委員会人権教育講師団講師の柘田義美先生に御願いをいたしました。そのときのビデオ映画『おじ-

ちゃんのトマト』がたいへん良かったので紹介します。

おじいちゃんがある日、突然畑で倒れました。そこで家族が献身的に介護をした結果、快方に向いました。孫の小学生

の男子（A君）はおじいさんのお気に入り、いつも

た。そのクラスに混血の少年B君が転校してきました。早速そのB君と仲良くなりました。しかし、学級ではいじめ

がはじまりました。助けてやれないもどかしさ。いじめはエスカレートするばかり。B君のお母さんが学校に相談します。先生も悩んだ末に、父兄会を開きました。生徒たちの差別の現状をA君の勇気ある発言によって、学級全体が思いやりの心の大切さ、家族の絆の必要性を学んだ。

快方に向っていたおじいちゃんが、雨が降る中、行方不明になった。A君と家族が懸命に探した。A君は絶対畑と思いい畑に向った。やはり畑のそばで倒れていたおじいちゃんを発見。この雨の中かわ



おじいさんの後姿をみてい

いそうなトマト、家族全員びしょぬれになって倒れかけるトマトの手入れをします。以前に孫の小学生の女の子が母親に「私の

部屋が欲しい」と駄々をこねたことがあり、お母さんは困り果てて、思わず「おじいちゃんが死んだらあの部屋をあげる」と言ってしまった。そのことを思い出した女の子は「おじいちゃんごめんなさい」と謝りました。

トマトを通して家族の絆、思いやりの大切さ。感謝の心を学ばせていただきました。

人権学習担当 川崎 徹

## 吉村孝一さんを訪問してきました

大掃除の後、有志 5 人で葛城市平岡にある、老人施設ウォームビラ新城園に世

話になっている、吉村孝一さんを訪問してきました。

吉村さんは本年 1 月初めより、こちらに入所され、元気に過ごしておられます。訪問した午前 11 時過ぎはちょうど昼食の準備中。今日は特別な催しの日のようでバイキング料理です。吉村さんは赤いサンタさんの帽子を冠って、皆さんとともに席についていました。

久しぶりの私たちの訪問をたいへん喜んでくれました。 とく



歩こう会

四国八十八カ所巡礼記 (75~79番)

11月27日、7人のいつものクルーがモラロジー事務所前を自動車で香川県善通寺へと出発したのは、真暗で冷える早朝の5時のことである。



善通寺にて

大師が開かれた「真言密教」は、他の仏教宗派と、ひと言でいうと、解脱（迷いを脱して、悟りの世界にはいること）の法を説く教主が違う。「野辺

四国八十八カ所巡礼のお遍路も、すでに第75番札所善通寺を目指して来ている。

先程まで讃岐富士へと登っていたので、疲れと空腹が交り、門前で名物の讃岐うどんを喰った。大盛のきつねうどんでもみんなは難なくペロリとたいらげていた。おいしかった。

さて、この善通寺は大師の誕生の聖地でもあり、八十八カ寺巡礼の総本山でもある。大師は唐からの帰朝後、恵果阿闍梨の青龍寺を模して建立した寺といわれ、東院と西院（誕生院）に分かれており、弘法大師は西院の御影堂の建つところで誕生されたと伝えられている。だから近くに産湯井（うぶゆのい）がある。

本堂からもどって来て、御影堂でおつとめした後、吉井さんから戒壇廻（めぐり）の指図があった。

一瞬なんだかわからなかったけれど、そこは73歳の老人のこと何回も経験していることでもある。少し説明しよう。

に咲く花も、天にとどろく雷雨も、大空の星辰（座）の運行も、すべて私たちに何かを語りかけている。」しかしそれが送り込んでくる象徴的な信号を、私たちの方で解読する手だてがない場合、秘密とされているのと同然となる。



丸亀城

秘密には二種あるという。一つは如来の秘密であり、他の一つは衆生の自秘であると説いている。如来とは、私たち衆生に関して及ばない存在であり、もう一つは衆生の自秘となっている原因は自分自身にあり、ただその秘密に気付く、又は解く能力が自分にそなわっているかどうかで、秘密になっていただけだと云うことである。しかし密教では、秘密への解脱と生きている間に達成できると大師である空海が主張しておられる。この宇宙を成り立たせている原理を仮に法身仏として、大日如来とされている。大日如来は図像で仏の姿で描くが、大日如来にはもともと本体には形がない。大日如来は「理の法身」と呼ばれている。「理」とは現象の背後にあって現象を現象たらしめている真理そのものをいう。私達は真理を認識し、修業によって解脱できようとして大師はおっしゃっている。

私は幼年時代祖母より「怪我（けが）も病気もお大師への信仰と行によって治る」と聞かされてきた。だから東松本のお大師さん光富婆さんをお呼びして来て、「まじないの祈禱」をしてもらった。だから「まじない」は深遠な密教の一里塚だと幼く考えてきた。

御影堂の地下の長い長い真暗な廊下を進むと明るい大日如来の座に出る。このお指図は各々衆生の感ずるところにまかせられる。

徳島のあの遍路ころがし、高知の歩けども見えない普陀落の岬、そしてこのたび宇多津町での本街道、御所より高田への道よりもなお遠い一直線の道程、歩くこと一時間余り、この大師のお諭を私達は、大師からのメッセージと読んで何かを悟らせようとしていらっしゃる。

「松村さん、あなたがこうして四国八十八カ所へのお遍路さんは、あなたが特別弘法大師よりさずけていただいた有難いチャンスです、きっと他所目（よそめ）せず南無大師遍照金剛と称えて第79番天皇寺さんへと真直ぐに歩きなさいよ。」

歩くこと、それはモラロジーに入門して知った。それには先輩がいた、そして恵まれるチャンスによって、平城遷都1300年祭探訪ガイドとして、老躯に鞭打つ苦行をクリアしていった。

今6人の先達、上田、米田さんたち、そして吉井、杉村さんに助けられて及ばぬ遍路の旅に勤しんで来た。帰りの道で1軒、2軒、3軒と名物のうどん屋を探して来た。どうも誰かの誘いで縁付いた「黒豚のトンカツ」はすっかり忘れ去られているもようである。おいしい讃岐うどんの店はまだ見つからず車を走らせている。

弘法大師さま、お釈迦さま、どうかお導き下さい。南無大師遍照金剛・・・。



松村豊啓

## 事務所年末大掃除

12月19日は事務所の年末大掃除。1年のゴミや汚れを掃除し、整理、整頓を行いました。毎月の食堂や講堂の清掃に加え、物置の中、事務用品類の保管場所、なども整理整頓します。不要になったものを破棄し、日ごろ掃除していないところも丁寧に拭き掃除しました。

問題が2点ありました。倉庫の床に水溜りができているのです。よく調べた結果、壁面の配管から少しずつ水が漏れ



ています。早速、山原さんが自宅からキャップを持ってきて止めてくれました。

もうひとつは使わなくなったテレビです。思い切って捨てることにしました

が、不燃物処理などのゴミとして捨てることができません。処分の費用がかかるようで、運営委員会に図り予算を計上して、処分することになり、取りあえず倉庫の入り口のあたりに出しておきました。

大した労働でもありませんでしたが、すっかり綺麗になった事務所に皆満足して、コーヒータイムにしました。この時、冷蔵庫内や茶菓子類も思い切って片付け（皆で頑張って胃袋に納めること）しました。

広報 米田

### 運営委員会報告

12月20日定例の運営委員会が開催され、委員10人が出席しました。代表世話人は「今月、長谷川清弘さんと幸田精巳さんがお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げます。また、22日は冬至です。正月まであと少し、新年に向かって頑張っていきたいと思えます」と挨拶し報告、審議に移りました。

#### 報告事項

1. 地方責任者研修会が12月5日大阪講堂に於いて開催され、正副代表世話人が参加しました。今年4月から公益財団法人になり行政からも大いに注目されている、また23年度の目標も22年度と同じ目標で活動していきます。
2. 次代リーダー研修会は12月12日大阪講堂に於いて青年クラブ長と合同研修会として開催され、未だ青年クラブの未設置のところもある。奈良のみの懇親会は有意義であった。
3. 80歳以上、会費免除申請受理について、亀谷音一さんと八川マツエさんの会費免除申請を全員で承認、受理しました。
4. 新年の集いについて
  - ・ 現在9名参加申し込みあり、最終締め切りが12月26日(日)、地区委員に申し込みください。

- ・ 開始時刻について、案内状と年賀状の表示が違う。17:30から受付で、18:00から開会します。間違いのないよう。

#### 5. 各クラブ他

- ・ 青年クラブは12月19日(日)午前11時からライフ御所店前に於いて、ユニセフ募金を行いました。参加者は9名。募金額16,921円。その後、天理の健康ランドにて忘年会をしました。
- ・ 次期代表世話人に米田徳七郎さんが内定しました。(12月16日付)

#### 審議事項

1. 平成23年度行事計画について
  - ・ 正副代表世話人で計画案を作成し、1月の運営委員会で審議決定、2月25日までに近畿ブロックへ提出する。
  - ・ 家庭訪問、家庭研究会、家庭座談会、会社研究会等の報告書を至急提出すること。

編集後記

我が家のお風呂の大掃除  
十二月初めに早々とした。  
ピカピカになったので気  
を良くしてまた塩素系洗  
剤を使い掃除をした。長時  
間置きすぎて変色してし  
もた。あゝあゝやってし  
もた。掃除も程々に・反  
省。 よう